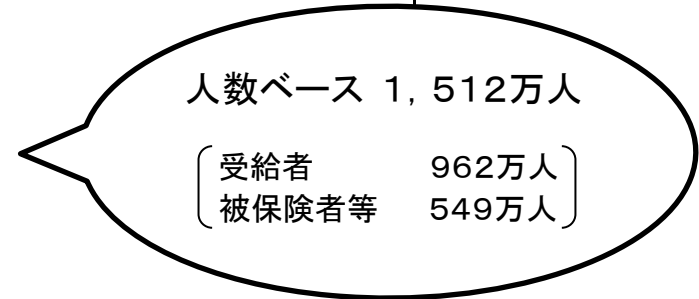


未統合記録(5,095万件)の解明状況

<平成30年9月時点>

I <解明された記録> 3,212万件	(1) 基礎年金番号に統合済みの記録 1,965万件
	(2) 死亡者に関連する記録及び年金受給に結び付かない記録 1,247万件 (① 死亡者に関連する記録 710万件 ② 年金受給に結び付かない記録 537万件)
II <解明作業中 又はなお解明を要する記録> 1,884万件	(1) 現在調査中の記録 (ご本人からの回答に基づき記録を調査中) 0.4万件
	(2) 名寄せ特別便等の対象となったが、未回答等のため持ち主が判明していない記録 725万件 (・ご本人から未回答のもの 254万件 ・「自分のものではない」と回答のあったもの 169万件 ・お知らせ便の未到達のもの 43万件 ・その他(注1) 259万件)
	(3) 持ち主の手がかりがいまだ得られていない記録 (~想定される例~ ・死亡していると考えられるもの ・国外に転居していると考えられるもの ・届出誤り(誤った氏名・生年月日)により収録されたもの ・事情により別の氏名や別の生年月日で届出したもの) 872万件
	(4) (1)~(3)の記録と同一人と思われる記録(注2) 287万件



※端数処理の関係上、各項目の合計と未統合記録との間に差が生じる場合がある。

(注1)「その他」は、「訂正がある」との回答だったが、調査の結果ご本人のものではなかったもの、「基礎年金番号のある記録と名寄せされたが、その記録が対象記録と期間重複があり特別便の対象からはずれたもの」、「黄色便の送付対象として氏名等の補正を行ったが、基礎年金番号のある記録と名寄せされず、黄色便が送付されなかったもの」等

(注2)(4)は、(1)~(3)の記録と氏名、生年月日、性別の3項目が一致した記録